

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 5 月 23 日 (2013.5.23)

【公開番号】特開 2011-209890 (P2011-209890A)
 【公開日】平成 23 年 10 月 20 日 (2011.10.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-042
 【出願番号】特願 2010-75551 (P2010-75551)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 40/02 (2012.01)

G 0 6 Q 40/06 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 2 3 4 A

G 0 6 F 17/60 2 3 4 K

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 3 月 22 日 (2013.3.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

コンピュータを、

記憶手段に記憶されている利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯収入に関する情報に基づいて当該利用者の収入の推移を試算する収入推移試算手段と、

前記記憶手段に記憶されている経済指標に基づく予測情報のうち住宅ローン金利の予測情報、及び利用者が選択する住宅ローンの借り換え時期と借り換え後のローン種別を含む住宅ローンの返済条件に基づいて当該利用者の住宅ローン返済額を試算する住宅ローン返済額試算手段と、

前記記憶手段に記憶されている前記利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯支出に関する情報、前記予測情報及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する前記住宅ローン返済額に基づいて当該利用者の支出の推移を試算する支出推移試算手段と、

前記収入推移試算手段が試算する収入推移、前記支出推移試算手段が試算する支出推移及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する返済額の推移を一同に表示部に表示する生涯収支推移表示手段として機能させるための生活設計支援プログラム。

【請求項 2】

前記住宅ローン返済額試算手段は、住宅ローンの借り入れ開始から指定された前記借り換え時期までの第 1 の期間において試算される第 1 の返済額と、前記借り換え時期から完済までの第 2 の期間において試算される第 2 の返済額との総額を住宅ローンの返済総額として算出する請求項 1 に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項 3】

前記住宅ローン返済額試算手段は、前記借り換え時期から完済までの前記第 2 の期間における住宅ローンの返済条件を更に変更可能とされている請求項 2 に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項 4】

前記住宅ローン返済額試算手段は、さらに住宅ローンの繰り上げ返済時期と繰り上げ返済額が指定されるように構成され、住宅ローンの借り入れ開始から指定された前記繰り上げ返済時期までの第 1 の期間において試算される第 1 の返済額と、指定された前記繰り上

げ返済額である第2の返済額と、繰り上げ返済後の残余の借入額に基づいて前記繰り上げ返済時期から完済までの第2の期間において試算される第3の返済額との総額を住宅ローンの返済総額として算出する請求項1～3のいずれか1項に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項5】

前記住宅ローン返済額試算手段は、前記返済条件に将来の金利の変動条件を含むとともに、当該金利の変動条件が任意に変更可能とされている請求項1～4のいずれか1項に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項6】

前記支出推移試算手段は、前記利用者に関する情報のうち、将来誕生予定の子供についてその誕生予定年をゼロ歳とした場合の現時点の仮定の年齢であるマイナス年齢を以て入力可能とされている請求項1～5のいずれか1項に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項7】

前記コンピュータを、

前記収入推移試算手段が試算する収入推移、前記支出推移試算手段が試算する支出推移及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する返済額の推移に基づいて、住宅ローンの借り換え、借り入れ、又は繰上げ返済による貯蓄残高が減少する時期と自由使途資金を算出し、自由使途資金に対応した必要保障額を算出する必要保障額算出手段と、

保険設計時または保険募集の提案時に、前記貯蓄残高が減少する期間と前記必要保障額を提示するリスク提示手段としてさらに機能させるための請求項1～6のいずれか1項に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項8】

前記生涯収支推移表示手段は、所定の年次について、前記収入推移試算手段が試算する前記収入から前記支出推移試算手段が試算する前記支出を差し引いた余剰資金を、前記収入、前記支出、及び前記所定の年次について前記住宅ローン返済額試算手段が試算する前記返済額とともに前記表示部に表示する請求項1に記載の生活設計支援プログラム。

【請求項9】

記憶手段に記憶されている利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯収入に関する情報に基づいて当該利用者の収入の推移を試算する収入推移試算手段と、

前記記憶手段に記憶されている経済指標に基づく予測情報のうち住宅ローン金利の予測情報及び利用者が選択する住宅ローンの借り換え時期と借り換え後のローン種別を含む住宅ローンの返済条件に基づいて当該利用者の住宅ローン返済額を試算する住宅ローン返済額試算手段と、

前記記憶手段に記憶されている前記利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯支出に関する情報、前記予測情報及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する前記住宅ローン返済額に基づいて当該利用者の支出の推移を試算する支出推移試算手段と、

前記収入推移試算手段が試算する収入推移、前記支出推移試算手段が試算する支出推移及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する返済額の推移を一同に表示部に表示する生涯収支推移表示手段とを備えた生活設計支援システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一態様は、上記目的を達成するため、コンピュータを、記憶手段に記憶されている利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯収入に関する情報に基づいて当該利用者の収入の推移を試算する収入推移試算手段と、前記記憶手段に記憶されている経済指標に基づく予測情報のうち住宅ローン金利の予測情報、及び利用者が選択する住宅ローンの借り換え時期と借り換え後のローン種別を含む住宅ローンの返済条件に基づいて

当該利用者の住宅ローン返済額を試算する住宅ローン返済額試算手段と、前記記憶手段に記憶されている前記利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯支出に関する情報、前記予測情報及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する前記住宅ローン返済額に基づいて当該利用者の支出の推移を試算する支出推移試算手段と、前記収入推移試算手段が試算する収入推移、前記支出推移試算手段が試算する支出推移及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する返済額の推移を一同に表示部に表示する生涯収支推移表示手段として機能させるための生活設計支援プログラムを提供する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、本発明の他の態様は、上記目的を達成するため、記憶手段に記憶されている利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯収入に関する情報に基づいて当該利用者の収入の推移を試算する収入推移試算手段と、前記記憶手段に記憶されている経済指標に基づく予測情報のうち住宅ローン金利の予測情報及び利用者が選択する住宅ローンの借り換え時期と借り換え後のローン種別を含む住宅ローンの返済条件に基づいて当該利用者の住宅ローン返済額を試算する住宅ローン返済額試算手段と、前記記憶手段に記憶されている前記利用者に関する情報のうち時期とともに入力された世帯支出に関する情報、前記予測情報及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する前記住宅ローン返済額に基づいて当該利用者の支出の推移を試算する支出推移試算手段と、前記収入推移試算手段が試算する収入推移、前記支出推移試算手段が試算する支出推移及び前記住宅ローン返済額試算手段が試算する返済額の推移を一同に表示部に表示する生涯収支推移表示手段とを備えた生活設計支援システムを提供する。